

科目ナンバー	TCP-3-009-ky			科目名	社会科・公民科教育法Ⅱ		
教員名	矢島 宣弘			開講年度学期	2020年度 後期	単位数	2
概要	中学校社会科公民的分野の授業をどのように展開したらよいのか考えます。最初に公民的分野の目標と内容を分析します。次に具体的に指導内容を取り上げ、授業の組み立て、指導方法、評価等について協議して、公民的分野を指導する上で必要な基礎的な知識と実践力を身に付けます。						
到達目標	中学校社会科公民的分野の授業のあり方を学ぶことを通して、社会科の教員として必要な資質・能力である生徒理解力、教材解釈力、学習指導及び授業づくり力を養います。						
「共愛12の力」との対応							
識見	自律する力			コミュニケーション力		問題に対応する力	
共生のための知識		自己を理解する力	○	伝え合う力	○	分析し、思考する力	
共生のための態度	○	自己を抑制する力		協働する力		構想し、実行する力	○
グローバル・マインド		主体性		関係を構築する力		実践的スキル	○
教授法及び課題のフィードバック方法	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』を基に、公民的分野の目標と内容を概観します。また、毎時間、学習指導上の課題を取り上げて、全員で意見交換しながら授業づくりのコツを学ぶ参加型授業を行います。具体的には、ワークショップ形式で、グループワークやディスカッションします。最終的には、学習指導案を作成して模擬授業を行います。なお、課題やレポート等はMoodle等で提示し、添削後、返却します。						
アクティブラーニング	○	サービスラーニング		課題解決型学修			○
受講条件 前提科目	中学校社会科教員免許の取得を目指す学生は、「社会科・地歴科教育法Ⅱ」とともに履修してください。高等学校公民科教員免許の取得を目指す学生は履修してください。						
アセスメントポリシー及び評価方法	①受講意欲・態度(2/3以上の受講)20%、②平常点(レポートや学習指導案の内容、模擬授業実践等)50%、③学期末試験30%を基準に総合的に評価。						
教材	『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』平成29年6月 文部科学省教育実習で使用予定の「公民的分野」の教科書 ※なお、使用する教科書がない場合は、『新しい社会 公民』(公民929)東京書籍を購入すること。						
参考図書	『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 社会編』平成29年6月 文部科学省 『社会科教育 実践ハンドブック』明治図書¥2100(別)						
内容・スケジュール							
1週目							
授業学修内容	ガイダンス 授業の概要と進め方について						
授業外学修内容						時間数	
2週目							
授業学修内容	中学校社会科で育成する資質・能力は何か。～社会科及び公民的分野の目標から考える。						
授業外学修内容	課題レポート「ニュースの教材化1」					時間数	2
3週目							
授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その1「A私たちと現代社会」について						
授業外学修内容	課題レポート「ニュースの教材化2」					時間数	2
4週目							
授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その2「B私たちと経済(1)市場の働きと経済」について						
授業外学修内容	課題「板書計画1」					時間数	3
5週目							
授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その3「B私たちと経済(2)国民の生活と政府の役割」について						
授業外学修内容	課題レポート「ニュースの教材化3」					時間数	2
6週目							

授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その4「C私たちと政治(1)人間の尊重と日本国憲法の基本原則」について		
授業外学修内容		時間数	
7週目			
授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その5「C私たちと政治(2)民主政治と政治参加」について		
授業外学修内容	課題レポート「ニュースの教材化4」	時間数	2
8週目			
授業学修内容	公民的分野の指導を考える。その6「D私たちと国際社会の諸課題」について		
授業外学修内容	課題「板書計画2」	時間数	3
9週目			
授業学修内容	公民的分野の指導方法を考える。～情報機器及び教材の効果的な活用について		
授業外学修内容	課題レポート「ニュースの教材化5」	時間数	2
10週目			
授業学修内容	公民的分野の学習指導案を作成しよう。その1 教材観、指導目標、指導方針について		
授業外学修内容	課題「学習指導案の作成1」	時間数	4
11週目			
授業学修内容	公民的分野の学習指導案を作成しよう。その2 指導計画、評価について		
授業外学修内容	課題「学習指導案の作成2」	時間数	4
12週目			
授業学修内容	公民的分野の授業をしよう。(模擬授業実践1)「A私たちと現代社会」について		
授業外学修内容		時間数	
13週目			
授業学修内容	公民的分野の授業をしよう。(模擬授業実践2)「B私たちと経済」について		
授業外学修内容	課題「模擬授業の評価1」	時間数	1
14週目			
授業学修内容	公民的分野の授業をしよう。(模擬授業実践3)「C私たちと政治」について		
授業外学修内容	課題「模擬授業の評価2」	時間数	1
15週目			
授業学修内容	公民的分野の授業をしよう。(模擬授業実践4)「D私たちと国際社会の諸課題」について まとめ		
授業外学修内容	課題「学習指導案の作成4」	時間数	4
上記の授業外学修時間の合計		30	
その他に必要な自習時間		60	

Number	TCP-3-009-ky	Subject	Methodologies for Teaching Civics II		
Name	矢島 宣弘 (Yajima Nobuhiro)	Year and Semester	Second semester for 2020	Credits	2
Course outline	The content of this course is about teaching methods in Civic field of junior high school social studies. And the students will acquire the basic knowledge and practical skills necessary for teaching in that field.				